

2026

2月

2月1日発行 No.30

## てんぱく図書館だより

【開館時間】

平日・土曜日 9:30~19:00

日曜日・祝日 9:30~17:00

【住所】名古屋市天白区横町701

☎ :052-803-4188

FAX :052-803-4190



日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3	4 🌸	5	6	7 🎡
8	9 休館日	10	11 🌸	12	13 👶	14 ✂️
15 📖	16 休館日	17	18 🌸	19 👶	20 休館日	21 🐣
22	23	24 休館日	25 👋	26	27 👶	28 🕯️

赤ちゃんからのおはなし会(乳幼児向け)  
①10:30~10:50 ②11:10~11:30おはなし会(幼児・低学年向け)  
15:30~16:00おはなしとてづくりの会(幼児・低学年向け)  
15:30~16:00 【定員】15組ドーナッツ♪(0~3歳ちゃんの親子のためのおはなし会)  
10:30~11:15てるぱーぱの英語で絵本の会  
11:00~11:30むかしばなしの会(大人の方も参加できます)  
11:00~11:30おもちゃ図書館  
13:00~15:00文学講座 短歌を味わおう!  
13:30~15:00ワクワク手作り工作・冬  
13:30~14:30

## テーマ展示

## 一般 「Car」

2月3日(火)~3月1日(日)

5月28日~31日に愛知県・岐阜県で開催される  
【世界ラリー選手権(WRC)フォーラムエイト  
・ラリージャパン2026】名古屋市が初めてラリージャパン2026実行委員会に  
参画することにちなみ、車に関する様々な本を集めました。

## 『田舎のポルシェ』

篠田 節子／著  
文藝春秋  
【請求記号】小説

## 児童 「いる?いない?」

2月3日(火)~3月1日(日)

オニや妖怪など、世の中には  
ふしぎないきものがいっぱい!  
でもこのいきものって、本当にいる?いない?  
今回はそんなふしぎないきものにかんする本を  
集めました!

## 『じごくのそうべえ』

桂米朝・上方落語・地獄八景より』  
田島 征彦／作  
童心社  
【分類】絵本ティーンズ 「中高生が選ぶ  
わたしの推し本!」

2月3日(火)~3月1日(日)

職場体験に来てくれた中高生が  
これはオススメ!と思う「推し本」の  
POPを書いてくれました。  
今のティーンズがオススメする一冊を  
ぜひ手に取ってみてください!『アンナの戦争  
キングダートランスポートの  
少女の物語』  
ヘレン・ピーターズ／作  
偕成社  
【分類】高学年

## ミニ展示 「建築を知る。」

知識をちょい足しコーナー

1月9日(金)~3月1日(日)

世界にはさまざまな建築があります。  
日本の建築と世界の建築の違いは  
どんなところにあるのでしょうか。  
いつも目にする建物について  
ちょっと学んでみませんか。

## 『お城の値打ち』

香原 斗志／著  
新潮社  
【分類】5218

## イベント報告

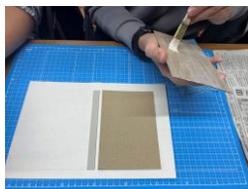
### はにわをつくろう！

1月18日(日)歴史の里マスターの会のみなさんを講師にお招きして、「はにわをつくろう！」を開催しました。馬引きはにわ・盾持ち人はにわ・鶏形はにわ・しだみこちゃん(歴史の里マスコットキャラクター)はにわの4種類から選び、見本を見ながら焼かない粘土でオリジナルはにわを作ります。粘土をのばして芯に巻きつけ本体を作ったあと、パーツ部分にとりかかります。兜をかぶせたり、猫耳をつけたり、はにわの表情を鬼っぽくしてみたり…。みなさんの自由な発想で個性豊かなはにわが完成！「すこし難しかったけれど、楽しかった」と夢中になってはにわづくりを楽しんでいました。



### 製本講座

1月25日(日)製本体験講座「自分だけのオリジナルノートを作ろう！」を開催しました。参加者は製本の材料を選ぶところから始まり、製本工程に興味深く聞いて作業を進め、みなさん一冊のノートを作りました。ノートの形になっていく過程を楽しみ、夢中で製作していました。製本工程の動画が、現在天白図書館のInstagramにて公開中です。



天白図書館  
Instagramは  
こちらから



TEPAKULIBRARY

## イベント告知

3/12  
(木)

### 薬を知って安心・安全

薬と上手につきあっていくために必要な知識を  
わかりやすく解説してもらえます！

時間 13:30～15:00

講師 間宮 隆吉氏(名城大学薬学部准教授)

場所 天白図書館 第一集会室

定員 25名(先着順)

申込 2月25日(水)10:00～  
窓口、電話、イベント情報システムにて受付



3/15  
(日)

ICT講座

### 学ぼう！パソコンの基礎

パソコン初心者でも安心！  
この機会にパソコンを触ってみませんか？

時間 13:30～15:30

講師 NTAカルチャーサロン植田PC専任講師

場所 天白図書館 第一集会室

内容 PCのタッチタイピング、文書作成など

定員 8名(先着順) **参加費** 500円

申込 3月1日(日)10:00～3月13日(金)16:00  
天白図書館窓口または電話にて受付



不定期連載

# 天白図書館の50年を振り返る

12月3日(水)午後、第一集会室で、開館当時天白図書館の職員でいらっしやった小木曾真様、『10年史』作成当時職員だった田中敦司様から、貴重なお話をうかがう機会をいただきました。

## 【開館初日】

開館初日の様子については、「忙しすぎて覚えていない。多分一日中下を向いて事務処理していたのではないかと」のこと。『新たな飛翔に向けて-天白図書館10年史-』によると、初日だけで登録は2,962名、貸出2,106件5,153冊と記録されています。当時は登録も貸出もすべて手作業。貸出票は複写式ではなく、利用者が書名とラベル番号を記入したのち、窓口で切り取った半券とともに貸出。返却の際に半券も回収し、貸出票控と突合して返却完了という手順で処理していたとのこと。想像を絶する忙しさだったのではないのでしょうか。



## 【天白図書館とマンガ】

新書版のコミックを置くようにしたのは天白図書館が最初で、今で言う「炎上」に近いさまざまな反響があったこともうかがいました。開館準備の時期、工事中のフェンスに設置された「希望の小箱」に多く寄せられた「マンガを置いてほしい」という子どもたちの声や、海外の図書館の動向なども考慮してマンガを置くことにしたそうです。いっぽう、「そのようなものを置くのはいかがなものか」という意見にも配慮し、「一度に借りられるマンガは1冊だけ。予約などはできない」という歯止めをかけていたことも教えていただきました。

## 【天白図書館に関する要望書】

開館準備の段階から「こういう図書館にしてほしい」との声を寄せていた市民の方々と、開館後も協力的な関係が続けることができたのは、天白図書館の特徴のひとつではないかと教えていただきました。

当時天白区で地域文庫を主宰され、「天白によい図書館をつくる会」の世話人として『10年史』にお名前が載っている方々は、開館後もおはなし会のボランティアなどで天白図書館を長く支えてくださったそうです。その流れは今日まで続いています。

また、市民の方との協働が比較的うまくいった背景には、図書館問題研究会愛知支部の活動や、当時の労働組合との関係もあったのではないかとのことでした。



## 【瑞穂図書館での経験】

小木曾さんの、貸出冊数日本一の記録を打ち立てた瑞穂図書館での取り組みは、大変興味深いお話でした。当時人気だった月刊婦人雑誌は同じものを5冊ほどそろえ、1冊は館内閲覧専用、それ以外の4冊は通常より短い1週間の期限で貸し出しをする。「予約ベスト10」を作成・掲示して「こういう本が人気がありますよ」と、いわば需要喚起する形で貸し出しを伸ばす。そんな工夫を瑞穂図書館でされていて、それらのアイデアは天白に来てさまざまな形で生かされたそうです。



田中さん(写真左)と  
小木曾さん(写真右)  
2025年12月3日  
天白図書館第一集会室で撮影

# 今月おすすめ本

## 一般



『ぎんなみ商店街の  
事件簿 1  
BROTHER編』

井上 真偽／著  
小学館  
【分類】小説

四人兄弟が、ぎんなみ商店街で起きた不穏な事件に迫る。同時刊行されたSISTER編に登場する三姉妹とは同じ事件、同じ手がかりを見ているのに、まったく違う推理の展開に…？  
どちらから読んで楽しめます！

## ティーンズ



『さみしい夜には  
ペンを持って』

古賀史健／著  
ポプラ社  
【分類】159

うみのなか中学校に通うタコジローは、どこにも居場所がなく、そんな自分のことが大嫌い。そんなある日、不思議なヤドカリおじさんに出会い、タコジローの気持ちは少しずつ変化していく…。自分自身と向き合える一冊です。

## おはなし会

おしくらまんじゅう



『おしくら・まんじゅう』

かがくい ひろし／さく  
ブロンズ新社  
【分類】絵本

赤と白のおまんじゅうが、おしくらまんじゅうをはじめます。こんにゃくやなつとうなど、いろいろなお友だちとするおしくらまんじゅう。  
最後にどうなるかはぜひ読んでみてください。

## 児童



『ひと粒の  
チョコレートに』

佐藤 清隆／文  
福音館書店  
【分類】58

チョコレートは手で割るとパリッと折れるのに、口のなかに入れるとすぐに溶けてしまいます。それはなぜでしょう？…そのひみつキーワードは、「ふしぎな油」だそうです。かわいらしい絵とともにチョコレートの歴史がかかれた、今の時期にぴったりの本です。

## トピック

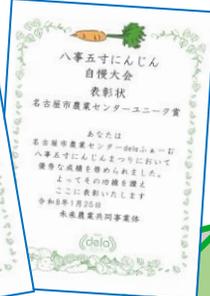
← 南南東



## 八事五寸にんじん

9月より、図書館の中庭の畑で栽培していた愛知の伝統野菜 八事五寸にんじんを1月15日に収穫しました。農業センターの講師の方のご協力のもと、立派なにんじんを約60本収穫することができました。これらのにんじんのうち3本を農業センターで行われた八事五寸にんじん自慢大会に出品したところ、「ユニーク賞」「天白信用農業協同組合代表理事組合長賞」を受賞することが出来ました。

この八事五寸にんじんの栽培は、来年度も実施予定です。



スマホをかざすと  
天白図書館テーマ  
ソングが聞けます。



TEMPAKULIBRARY

天白図書館  
Instagram